

令和2年10月

定例教育委員会会議録

十日町市教育委員会

## 令和2年10月定例教育委員会会議録

### 1 開催日時、会場

令和2年10月27日（火） 13時30分～15時20分  
川西庁舎 1階 地域活動室

### 2 出席

蔵品泰治教育長、佐藤美佐子委員、庭野三省委員、浅田公子委員、廣田公男委員

### 3 説明のため出席した者

子育て教育部長（樋口幸宏）、文化スポーツ部長（金澤克夫）、教育総務課長（富井陽介）、学校教育課長（山本平生）、指導管理主事（佐藤研一郎）、生涯学習課長（鈴木規幸）、文化財課長（佐野誠市）、スポーツ振興課長（庭野日出貴）

### 4 会議の内容

#### （1）会議録署名委員の指名

署名委員：廣田委員、庭野委員

#### （2）報告事項

##### ① 共催・後援等報告

・資料のとおり

##### ② 報告第1号 十日町市小中一貫教育及びコミュニティ・スクール推進協議会委員の委嘱について

蔵品教育長

・事務局の説明を求めた。

山本学校教育課長

・資料に基づき説明

廣田委員

・教育長が諮問し、答申されることになるのか。去年もこの協議会があったのか。

山本学校教育課長

・教育長が委嘱するものであり、教育長に報告する形になっている。このコミュニティ・スクール推進協議会の前には、十日町市小中一貫教育推進協議会として設置されていたものである。

庭野委員

・学識経験者の松井千鶴子氏の専門は何か。

山本学校教育課長

・キャリア教育とか、学級活動という特別活動等の専門で、上越教育大学に行かれる前は現職の教員をされていた方である。

廣田委員

- ・任期が4月1日から今年度末の3月31日であるが、4月1日に委嘱をされているのか。

山本学校教育課長

- ・この報告が遅くなったのは、新型コロナウイルス感染症の対応等があり、設置が遅れてしまったため、4月1日に遡って委嘱させていただきたい。

蔵品教育長

- ・実際の活動は、11月と3月の2回の協議会が活動となる。

(以上の質疑のあと了承された)

③ 報告第2号 十日町市スポーツ推進審議会委員の任命について

蔵品教育長

- ・事務局の説明を求めた。

庭野スポーツ振興課長

- ・資料に基づき説明

(特に質疑等なく了承した)

④ 報告第3号 越後松之山「森の学校」キョロ開館時間の変更について

蔵品教育長

- ・事務局の説明を求めた。

鈴木生涯学習課長

- ・資料に基づき説明

(特に質疑等なく了承した)

⑤ 報告第4号 令和2年度十日町市成人式の開催について

蔵品教育長

- ・事務局の説明を求めた。

鈴木生涯学習課長

- ・資料に基づき説明

庭野委員

- ・来年度の成人式は元に戻すことになるのか。

鈴木生涯学習課長

- ・まだ公表はしていないが、コロナ禍における成人式というものがようやく固まったと思うので、5月3日をイメージしている。

佐藤委員

- ・3月14日が時期的に皆さん忙しいのではないかと思うことと、新型コロナウイルスやインフルエンザの流行などでどうなるのかと思うが、成人式が開催できればありがたいと思う。

浅田委員

- ・コロナ禍の状況で成人式を開けるのはありがたい。これからの開催におけるモデルになれば良いと思う。

(以上の質疑のあと了承された)

⑥ 報告第5号 GIGAスクール構想に係る進捗状況と今後の動きについて

蔵品教育長

- ・事務局の説明を求めた。

富井教育総務課長

- ・資料に基づき説明

廣田委員

- ・令和2年度にハード的な整備を行い、令和3年度から稼働するのと思ったが、令和3年度にソフトの予算を盛って整備するというと、いつから稼働になるのか。

富井教育総務課長

- ・授業支援ソフトがなければ使えないものではない、インターネットで調べものをするとか、端末に初めから入っているソフトを使用するなどができる。授業支援ソフトは、教員と児童生徒のタブレットが同時にシンクロするなど、授業で使いやすくなるものであり、それを慎重に選定したい。

廣田委員

- ・教員のスキルによるところが大きいと思う。ICT推進委員会には、各学校から1名は参加して、各学校にスキルが伝わっていけば良いと思う。

富井教育総務課長

- ・ICT推進委員会には、各学校から1名というところが多くなるため、専門的な方や一般的知識の方などの色々な方が加わっていただくよう、適任者を選定したいと考えている。

(以上の質疑のあと了承された)

(3) 議決事項

① 議案第1号 学区適正化方針説明会等の総括の決定について

蔵品教育長

- ・議案第1号を上程し、事務局の説明を求めた。

富井教育総務課長

- ・資料に基づき説明

廣田委員

- ・「基本的には少人数学級の実現への動きと学区再編計画は分けて取り扱う必要がある」というところで、基本的には以降を削って、「ただし、学級規模が・・・」につながるようにした方が良い。それと、「必要な教室数を確保しながら再編を進める必要がある。」というのは、どういう意味なのか。人数が減り教室数を確保できるようになったら再編をするということか、教室を借りるか増築して確保することか、二つの意味が考えられる。

富井教育総務課長

- ・手法については、ひとつではなく色々と検討しながら、確保する考えである。

廣田委員

- ・増築してまで再編する考えはありませんと言えるのかどうか。

富井教育総務課長

- ・可能性はあるがコストが高く、実現性としては低いものとする。

廣田委員

- ・はっきりした方が良いと思うのと、必要な教室を確保しながらということになれば、再編計画に訂正が必要になるのではないか。

富井教育総務課長

- ・正式に30人学級にすると決まれば、再編計画に対応が必要になると思う。

佐藤委員

- ・30人学級となったときに、1学級で30人を超えて2学級になるようなら、統合はしないのか。

富井教育総務課長

- ・教室が足りないということになれば、直ちに統合することは難しくなる。

廣田委員

- ・そのような問い合わせに対し、即座に回答ができるようにしなければならないと思う。方針の本文ではなく、再編計画に記載しなくて良いか。

蔵品教育長

- ・30人学級がいつ実現するか。また、教員が7万人不足するということもあるため確保をどうするか。単年度では不可能だと思うので、まだ先のことだとイメージしている。

富井教育総務課長

- ・直ちに30人学級にした場合の影響がかなり大きいので、相応の経過期間を設けて実現するだろうと考える。

蔵品教育長

- ・どの学校では教室が足りなくなるという推計はしている。

廣田委員

- ・何年度になるか分からないという答弁はどうかと思う。何年度以前に30人学級になった場合はなどの表現ができないか。

富井教育総務課長

- ・学校の状況も様々であり、決定していない中で表現するのは難しいと思う。

蔵品教育長

- ・学級編成は、特別支援学級が何人になるかによっても変わってくる。

廣田委員

- ・最大限のリスクを考えて、回答を用意しなければならないと思う。

富井教育総務課長

- ・ご意見についての表現を修正した案を読み上げる。

廣田委員

- ・質問があったときに、教育委員会ではこういう議論があったと説明できれば良いと思う。

庭野委員

- ・全体を通しての表現で、「必要がある」が多く使われている。あまり多いと必要とは思えなくなる。自分が教員としては、端的に表現を変えさせてきたが、これで良いということならそれでも良い。

蔵品教育長

- ・言われるとおりで、「必要である」を省いた文章でも良いと思う。他にも文末表現については検討させていただく。

廣田委員

- ・教育委員会がキャッチボールを受けて、議会へ返すということだが、説明会の総括まとめであり、これがキャッチボールを返すことになるのか。これは説明会の補足資料としないと返したことになるのではないかと思う。

蔵品教育長

- ・議会ではそのような質問があった。私としては、説明会について地域で議論していただきたいという思いである。説明会を開いていない地域もあるので、話を聞いていただき、地域で議論していただきたいと思っている。

廣田委員

- ・議論するための資料になるということか。

蔵品教育長

- ・まだ行っていない地域は、学区適正化の方針から説明しなければならない。改めて話を聞きたいという2度目の説明をする地域では、総括をした考え方も話をしたい。補足の資料の位置付けであると思う。

廣田委員

- ・この総括について、最初に感じた疑問がそこであった。

蔵品教育長

- ・説明会では教育委員会の考えで答えていたが、この総括により説明すれば、市全体としての考え方が分かるのではないかと思う。

廣田委員

- ・この総括を各地域に積極的に配布するのか。

富井教育総務課長

- ・配布は考えていないが、どなたでも見れるように市内の各所に配置する。また、市のホームページにも掲載する。

蔵品教育長

- ・これから地域に説明に入るとした場合には、未就学児の保護者に対するアンケートの結果など、新たな材料を持って入る必要があると思う。

廣田委員

- ・議会に対しては、この総括をどのくらいの時間をかけて説明するのか。

富井教育総務課長

- ・11月13日に総務文教常任委員会がある。説明の時間は10分か20分程度になるが、その後で質疑を受ける。マスコミも来ているので、事実上公表となる。

蔵品教育長

- ・本質的には変更を加えずに、表現について調整することを了解されたい。

(以上の質疑のあと決定した)

## 5 その他

### ① 最近の動きについて

- ・各部長、各課長等が資料に基づき説明

### ② 11月の主な行事予定について

- ・資料に基づき説明

### ③ 次回の教育委員会の開催日時

- ・11月定例会 11月24日(火) 13時30分から開催することを確認した。

### ④ 総合教育会議の予定について

- ・候補日

12月24日(木) 13:30~	同日 15:00~	12月定例教育委員会
12月18日(金) 15:00~	同日 16:00~	//

以上で、15時20分に蔵品教育長が閉会を宣言した。

以上の会議録に誤りがないことを認め、ここに署名する。

会議録署名委員

会議録署名委員

会 議 書 記